

出演者自身のコメント

竹村カズミ（7月5日）

公演会お世話になりました。

見に来てくれた方が「すごく良かった」「先生がかっこよかった！」と興奮気味に話してくれました。

私自身はとにかく踊ることが楽しい！と再確認しました。これからも頑張りますのでよろしくおねがいします🙏

加藤アキコ（7月4日）

作品だけでなく、事務処理などもされていた先生、公演準備に携わられた実行委員の皆様本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。何のお手伝いも出来ず申し訳ありませんでした。

前回に続き、今回も公演に参加出来た事は本当に幸せだと思います。

皆さんの色々な作品を見るのも良い勉強になりましたし、早替えも良い経験となりました。

たくさんの方が見に来て下さり嬉しい言葉を頂きました。

観に来られた人をワクワクさせたり、楽しませたり、その方達に何かしらパワーを与えるのがエンターテイメントではないかと私は思います。

今回観に来てくれた友人が、「元気もらった!!」「自分も何か出来るんじゃないか。頑張ろうと思った」と言っていました。

15周年の公演の前、先生が「こんな世の中だから観に来てくれたお客さんが『楽しかった』と笑顔で帰ってくれるようにしたい」とおっしゃっていました。

今回の公演は、お客様が楽しんで下さり、そしてご自身もやってみようと踏み出すパワーもお渡し出来たのですね🌟🌟🌟

火曜の入門クラスを見てあまりの多さにびっくりしました。

エンターテイメントの力って大きいなあ🌟良いなあ🌟と改めて思いました。

ただ、私はまだまだエンターテイメントと言えるような域にまでは 道のりは遠いです…。 はるか彼方で す…。

石川チホ（6月24日）

20周年記念公演、成功おめでとうございます。

記念すべき公演と一緒に参加させていただき、本当にありがとうございました！！

今回は他の作品も少し落ち着いて観ることもでき、また少しひいた部分からみんなの動き（早着替えや裏方の調整なども含め）を見て、いつもと違う感動を覚えました。

そこに一緒に参加できたことを嬉しく思います。

福井に帰る日程に合わせてリハを組んでもらえるよう調整してもらったり、繰り返し一緒に練習できない分再確認の時間をさいてもらったり、いろいろご迷惑をおかけしたと思います。

本当ありがとうございました。

藤田ミカ（6月24日）

先生、お疲れ様でした。公演の日に向けて根気よく指導して下さい本当にありがとうございました。今回は

色々な作品を踊れることで、不安もありましたが嬉しくて😊ここまで頑張れました。本番は酷く緊張することはなかったのですが、出る場所を勘違いしたり、1箇所振りが抜けたり、踊りの途中で今間違えたか

な？とよぎったりして踊りが雑になったりしたなあと反省してます。が、全体を通してみるとなんとかこなせたか(なんて、先生から怒られそうですが)と満足しています。フィナーレが終わった後、すぐにもう一度ステージでフィナーレを踊りたいと思いました。1番不安要素が多かったので😓もっともっと踊り込んでリベンジしたいです。

feverは芝居が入るので苦手意識がありましたが、畑さんやダイさんの力をお借りしてチャレンジできました。畑さんの芝居の威力😱凄すぎます。おかげで釣られて演技してしまえたという感じで😓大変助かりました。そして楽しかったです。ダイさんとの絡みも、あの嫌いな感じが迫力あって思わず強く手を跳ねのけてしまいました。ダイさんごめんなさいです😓

それから、家族や従弟が観に来てくれたのですが、macで先生が舞台に向かって行く時 体の悪い人がいるわぁ、何処から入って来たんだろう。早く座ったほうがいいんじゃないの。何だろ？と思っていたそうです。舞台でも、関係者の人(千穂さんのこと😓)が連絡していたし とまんまと騙されていたようです😓😓大成功ですね👏

実行委員をさせて頂いたのですが率先してできることもなく、わからないことばかりで申し訳なかったのですが、良い経験で勉強になりました。次回はもっと段取り良く会場や受付準備ができる？😓気がします(笑)

白崎リエ (6月25日)

先生、今回は大変な問題がいっぱい起こる中で、先ずは無事に終わって良かったです!!

たくさんの方の支えと協力があり、連携し、一つ大きな舞台が終わりました。感謝と共にホッとしたのと、抜けていたことの反省と、課題をもってまた次に向かっていこうと思っています。

前回と違い、歌もなく、ストーリーのある大きな作品もなく、見応えはどうだろうかと当初思うこともありましたが、小作品ばかりとはいえ、プログラム順やそれぞれの構成の仕方の独特の感性は、さすが先生だなと改めて感じました。

身体の利く若手が抜け、入門やマダム層が際立つメンバー構成となりましたが、それぞれが今持っている技術に加え、相手からもらうパワーと表現に自然に促されて、シアターの世界を作り上げられたのかなと思っています。

バレエっぽい？作品振付も最初はどーしよかと思ってました。それでも5人それぞれのやる気と努力で何とかここまで仕上がりましたが、本番はやっぱり何かやらかしてました(笑)

でもそれまでの練習の過程は大切です、頂いた感想が、楽しかったっていうのと、もっと練習すればよかった、もっと上手になりたい、またバレエ作品やるならやってみたいっていう前向きなものだったので、私としてはやって良かった~!!と素直にうけとめました。

私自身にとっても大変勉強になることばかりで、日頃の基礎レッスンの大切さや、伝え方、踊りに繋がる練習方法等、考えさせられることばかりでした。何で出来ないのか、と考えるのも大切ですが、どうやったら出来るか、っていうのは一人ひとり違うし、本当に難しいですね。

12月の振付リハの動画を今見ると、きゃ~!!ってなるくらいヒドイです(笑) ホントに差が歴然です!! 5人の努力に感謝です!!

最後になりましたが、素敵な花束ありがとうございました。思いがけないことで涙です… 東ゆっかも会場で涙だったそうです。なぜか畑さんも。

青山ハヤミ (6月25日)

先生、日曜日はありがとうございました。

公演ギリギリまで、不安でいっぱいでしたが、何とか無事公演を終えることができました。

自分に自信が持てないことが原因で、予測外のことに対応できず、舞台上でうろたえてしまうという大きなミスもあり、練習不足を痛感しました。

でもそういうことも全て含めて、舞台上でみんなで精一杯のパフォーマンスをして、観客の皆さんに楽しんでいただき、拍手をしてもらうという経験は何事にも変え難い素晴らしい経験です。

来てくださった友人や家族からは、「観ていて最後まで飽きることなく、とても楽しめた。」「以前より上手になっているね。」という嬉しい感想もたくさん頂きました。

一歳半の孫(女の子)は、先生が客席からフラフラと舞台上に上がっていくのを観て驚き、泣き出し、外に連れて出たらしいです(笑)泣き止んでからまた席に戻って、最後まで楽しんでくれたようです。

自分の技量や体力を考えると、今後は大きな舞台には立てないかもしれませんが、この踊るという楽しさをまだ諦めたくないの、今まで通り練習を続けたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

南部マミコ (6月25日)

先生、20周年記念公演、大変お疲れ様でした。また、公演に向けての沢山のご指導、有難うございました。昨日も今日もまだ工作中、頭の中で曲が流れてきたりです。

今回はバラエティーに富んだ幾つかの作品に出させて頂き、今振り返るとメンバーの方々と必死に頑張ってきたことは大変さもあるけど充実感ありの貴重な時間でした！ありがとうございました😊

如何に1つ1つ確実に覚えていくのは難しく時間があくと忘れてしまったりで、日々繰り返しの練習の大切さを実感しました。

また、リハーサルやゲネでは、立ち位置や移動で場所が定まらなかつたり、また身体がビシッと止まらず引き上げ足りず、体ゆらゆらしたり、カウントずれ等反省点はいっぱいです。

また、バレエの作品にも出させて頂き、曲もすてきでジャズダンスとはまた違った難しさもありましたが、もっときれいに自然にポージング出来る様になりたいと思いました。これからもよろしくお願い致します。

また、観に来てくださった方々、皆んな素敵で、感動した！ありがとう！パーフェクトなパフォーマンスでした！等、でした。

清水ヒロミ (6月27日)

公演お疲れ様でした。そして、公演に向けてのご指導ありがとうございました。

振りがなかなか覚えられず、時々出るの辞めようかな…と思ったことも何度もありました。

公演が近づくにつれて、本番が来なければ良いのにも思っていました。

英代さんに舞台の袖で「この緊張感を楽しんで」と言われて、緊張するのは悪い事じゃなく、単に踊る事だけじゃなく緊張する気持ちもダンスする事も全て含めて本番に臨めました。

個人的には一番気にしていた表情でしたが、誰にも表情の話とかしてなかったのに、来てくれた皆に、凄く表情が良かった！笑顔が可愛かった！と言ってもらえて、良かったです。

指先まで伸びて良かったよとも言ってもらえ、途中で辞めなくて良かったと思いました。

大久保クミ (6月28日)

先生、ありがとうございました。お疲れ様でした。

体の疲れがようやく取れました 笑

前々日に眠れず、前日はフラフラでリハをし、筋肉がパンパンになっていましたが、カイロと鍼と、サプリと、最終兵器のリポDで、体はかなり動きました。笑ちょちょこと、先生ならわかるかなあという小さなミスはありましたが、元気に踊り切ることができました。

1年間のリハ、本番を通していろんなことを学ぶことができました。まずは、自分の体、しっかりとメンテナンスして怪我をせずに、日々のレッスンをしっかりこなして積み上げること。筋力柔軟性、技術を高め、しっかりと踊ること。曲を感じよく聴き込んで、表現すること。技術については、指導しながら、前後左右自在な重心の移動、引き上げつつプリエするという体の重心、アームスの使い方や軌跡など、たくさんのごとを学ぶことができました。そして、やっぱり基本が大事！って実感。

今回、大舞台で、難しい作品をいくつも踊れるのはもう最後、という覚悟で臨みました。だから、ジャズテクニク満載のマックは、どうしても踊りたかったし、どの作品もきちんと踊り切りたかった。マックは先生と一緒に踊れて幸せでした。過去形にしてしまいましたが、また、先生と2人で一緒に踊りたいです。燦銀と言われるまで 笑

最後と思って踊り終えて、本番の舞台はもちろんですが、本番に向けて先生やみんなと一緒にレッスンやリハを重ねた日々、努力する過程が本当に楽しかったと改めて感じました。この先も、メンテナンスしながら、より上手く踊れるようにレッスンに励み、精進していきます。よろしくお祈りします！

梅井やよい（7月1日）

公演が終わって、早、1週間がちましたが、今でも見に来てくれた人に会うとその話になり、見に行ってよかった、すごく見ごたえあったと誉めて頂きます。

15周年の時より、メンバーの人たちがすごく上手になっていることに驚き、先生指導力やそれに答える個人の努力もすごいなと感動したと言われました。

そんなすごい先輩方の中で、なかなか先生の言われる動きや形ができずいつまでたっても変わらないな〜と練習不足がはずかしく反省ですが、舞台に出させてもらいありがとうございました。

お客様を前にするとなんとも言えない緊張感で、いつも間違わないところで？となったりしましたが、とにかく精一杯やったかなと幕が降りたあとの感動がなんともいえなかったです。

すごいところに入ってるねと言われ、TDLのメンバーの一員であることが自慢です 笑

これからも、レッスン楽しみながら続けていきたいなと思います。脳のトレーニングも兼ねて。感動的なステージ、DVDで楽しみたいと思います。